

勤務時間把握は機器により簡便に 実施は2学期~3学期

越教組ニュース

越谷市教職員組合
情宣部
17.4.11(火)
Tel 988-3281
Fax 988-3283

三月九日(木)、越教組は市教委との間で恒例となっている「来年度にむけての話し合い」を持ちました。四五分間という短い時間でしたが、組合の要求について回答がありましたのでお知らせします。

回答の概略

民主的運営…教職員の相互理解のもと適切な学校運営推進にむけ働きかける。

勤務実態把握…H29年度実施に向け準備中。

超過勤務の解消…指定研修等については常に見直しを行って必要不可欠なものだけ設定。学校行事については各学校に委ねている。教職員の健康に配慮してすすめるよう管理職に指導する。

超過勤務の調整…割り振り変更簿を活用して適切に運用するよう指導する。各学校間に大きな差が起きないように指導する。

教頭・教務・主幹教諭の授業…各学校の実態に応じ、適切に指導に当たるようお願いする。

ハラスメント防止…要綱にそって、機会ある度に周知徹底・防止を管理職に指導している。

ストレスチェック…ストレスチェック制度実施要項によりメンタル面での不調を未然防止できるよう周知徹底・指導をしていく。

小中一貫教育…研究委嘱校の報告から学力向上・中一ギャップ・自己肯定感の向上に効果がある。ひいては教職員の負担軽減につながる。財政支援はしている。

部活の休養日…本市では中学校部活は一週間あたり平均の活動日数は5.8日。今後、国から示されるガイドラインにそって、適正な部活動がなされるよう指導していく。

勤務把握機器はICカードのようなもので

(組合)勤務実態把握について具体的にどんな方法を考えているのか。
(市教委)できるだけ早く機器を導入して実施したかったが、市の財政事情が厳しかった。周辺機器は来年度(二〇一七年度)、教育センターが小中学校のパソコンの入れ替えに合わせ導入することでも単価を抑える。その関係で導入は早くても二学期:試験実施期間を考えると本格実施は三学期になるかもしれない。
(組合)どのような機器を考えているか。

(市教委)予算が通っていないので確定的なことは言えないが、ICカードをタッチするだけで記録が残るようなものを考えている。
(組合)集計はできるものか。学校だけでなく、市教委の方でも集計できるものになるのか。
(市教委)学校の間隔を省きたいので、できれば委員会で集計できるものがよいが、機能が高くなる分ソフトの値段も上がるので、予算との兼ね合いでどれだけのものになるかは不確定だ。

働き方を真剣に見直す時期とどう思った

(組合)負担減策についてどんな具体策を考えているのか。
(市教委)学務課は、電子データを作って、事務的に軽減できることを考えている。
教育センターでは臨時的任用教員の研修において、県の取り組みと重複する内容がないか洗い出し、該当するものがあれば、来年度から県主催の研修に参加しない方向だ。
指導課としては、いろいろ

な調査を重複のないような形にして精選していく方向だ。
(組合)出席簿を欠席簿にする検討はできないか。
相撲大会・縄跳び大会・綱引き大会等を学校から切り離してほしい。申し込みの段階で教師が関わらざるを得ないようなものになっ

とも受け止めてもらいたい。
いずれにしても、働き方という視点から真剣に考えていく時期だととらえている。
パソコンの入れ替えがあるので、通知表も成績処理も含めてデータ化を考えている。
給食費徴収や就学時健康診断は委員会の仕事という意識はある。ただ対応しきれないので各学校にお願いしている。
(組合)「二太郎」はどのくらい残るのか。
(市教委)一太郎は各校二台残す方向だ。ワードへの変換も市教委の方で考えている。

「適切な活動」を言い続ける

(組合)回答にあった中学校部活平均(一週間)の活動日数は5.8日というの運動部か。
(市教委)運動部だ。大会の前には平均以上になると思うが、おしなべて適切に活動しているという意識だ。ただ「適切な活動時間」は常時言い続ける大事なことだと考えている。
(組合)土日の活動についての資料はあるか。土日の活動が一番負担が大きい。
(市教委)注視していきたい。

桜の季節です 楽しみましたか

桜咲く 前より紅気 立ちこめて 山口誓子
ゆさゆさと 大枝ゆるる 桜かな 村上鬼城
散る桜 残る桜も 散る桜 良寛
桜花 何が不足で 散りいそぐ 小林一茶
さまざまなこと思い出す 桜かな 松尾芭蕉

※ このニュースの内容については教育委員会と組合が確認したものです。